

12月15日（火）2年普通科（文系・理系）クラス 『小学校への出前実験』

12月15日（火）に吉田小学校・高津小学校・益田小学校で「出前実験」を行いました。昨年度までは理数科と理系だけでしたが、今年で5年目となる「出前実験」は、普通科文系クラスの生徒も参加しました。生徒の中には教育系の進学を志すものもあり、インターンシップのような経験ができるこのプロジェクトを楽しみにしながら、各チームで総合学習や放課後の時間を使って、実験の解説や絵を模造紙にまとめる、事前実験を行った上で実験の道具をつくる、小学生にもわかるように解説する練習など、この日のために準備をしてきました。

児童の皆さんにはまず「雲をつくろう」と「水素の爆発」の実験を全員で体験した後、グループに分かれて8個の実験のブースをまわってもらいました。それぞれの実験を体験し、この実験はどのような仕組みで行われ、何がわかるのかを説明しました。練習通りに説明できた生徒もいれば、小学生の素朴な質問に戸惑いながらも解説する高校生の姿があり、児童・生徒共に「なぜ」を探究する力を身に付けることができたと感じています。「教える人の立場から教えられる人のことを考える」という貴重な体験ができたと同時に、普段の授業が大切であることを改めて感じる事ができた「出前実験」でした。児童の皆さんには楽しい実験により理科への興味・関心を高めてもらえればと思っています。

高津小学校



雲をつくろう



水素爆発



縮む風船、膨らむ風船

吉田小学校



ウミホタルの発光



大気圧



ドライアイスの雪だるま

益田小学校



音を発生させてみよう



視覚の実験



新聞紙ドーム